

# Debian インストールマニュアル

担当者 : 渡辺 崇文, 松下 知明  
 指導院生 : 高畑 泰祐, 大西 祥代  
 開催日 : 2006 年 6 月 23 日

## 1 Debian(Debian GNU/Linux)

Debian は, Debian Project が開発している Linux ディストリビューションである. 数ある Linux ディストリビューションの中でも, 対応パッケージの多さや, 強力なパッケージ管理システムといった点が特徴である. Debian のパッケージは GPL や BSD ライセンスなど, 再配布や改造が自由なライセンスに基づいて配布されているため, ユーザであれば Debian のソフトウェアを無料で利用できる.

## 2 インストール前の準備

Debian をインストールする前に, まず以下の準備をしておく必要がある.

- ハードディスクの増設
- パーティションの分割
- インストーラの作成 (FD か CD を用いる場合)

ハードディスクを増設する場合, マスターを Debian に, スレーブを Windows にする. これは起動時に OS を選択できるようにするためである.

本マニュアルでは, CD を用いたインストールの方法を説明する.

## 3 インストール CD の作成

ここでは, jigdo というアプリケーションを用い, 世界中の Debian ミラーから CD イメージファイルのダウンロードを行い, そのイメージを使ってインストール CD を作成する.

1. jigdo のサイト<sup>1)</sup> から jigdo-lite をダウンロードする. 必ず Windows 用の Zip ファイルをダウンロードする (Fig. 1 参照).
2. 解凍したフォルダの中に jigdo-lite.bat というファイルがあるので実行する.
3. コマンドプロンプトが開き, jigdo: と表示され, .jigdo ファイルの URL を聞かれるので, Debian のサイトにある安定版のリンク先<sup>2)</sup> から i386 に進み, \*\*\*\*\*.jigdo の URL をプロンプトに入

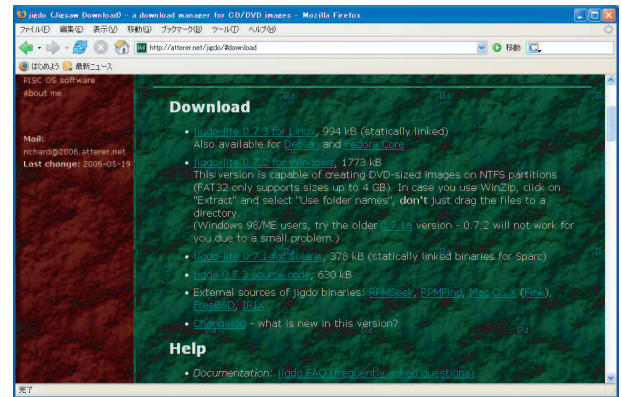


Fig. 1 jigdo-lite のダウンロード

力する. (例: 「<http://cdimage.debian.org/debian-cd/current/i386/jigdo-cd/debian-31r2-i386-binary-1.jigdo>」)

4. Files to scan: と表示されたら Enter キーを押す.
5. Files to scan: と表示されず, 「File 'debian-31r2-i386-binary-1.jigdo' does not exist!」 と表示された場合は, proxy サーバの設定をする必要がある.jigdo-lite.bat と同じフォルダにある jigdo-lite-settings.txt を開き, wgetOpts で始まる行を探す.wgetOpts の行の最後の「」の前に以下のオプションを一行で追加する.

```
-e http_proxy=
http://LOCAL-PROXY:PORT/
-proxy-user=USER
-proxy-passwd=PASSWORD
```

ここでは以下のように設定した.

```
wgetOpts='...'
-e http_proxy=http://duke.doshisha.ac.jp:8080/
```

6. Debianmirror: と表示され, 使用するミラーサイトを聞かれるので, 「<http://ftp.jp.debian.org/debian/>」 と入力する. (Debian non-US mirror と表示された

場合、「http://ftp.jp.debian.org/debian-non-US/」  
と入力する。）

7. スクリプトの指示に従うと jigdo-lite.bat と同じフォルダ内に debian-\*\*\*\*-i386-binary-1.iso という CD イメージができる。
8. この CD イメージを CD に焼けば Debian インストーラの完成である。ISO ファイルを CD に焼くためには、専用のソフトウェアが必要である。ここでは、burnatonce<sup>3)</sup> を使用した。

#### 4 CD によるインストール

1. CD を入れて起動すると Fig. 2 の画面になる。ここでは kernel2.6 をインストールするために「linux26」と入力する。何も入力しなければ kernel2.4 がインストールされる。



Fig. 2 オープニング画面

2. 言語の一覧が表示されるので、「Japanese-日本語」を選択する (Fig. 3 参照)。



Fig. 3 言語の一覧

3. キーボードの一覧が表示されるので、日本語 (106 キー) を選択する (Fig. 4 参照)。

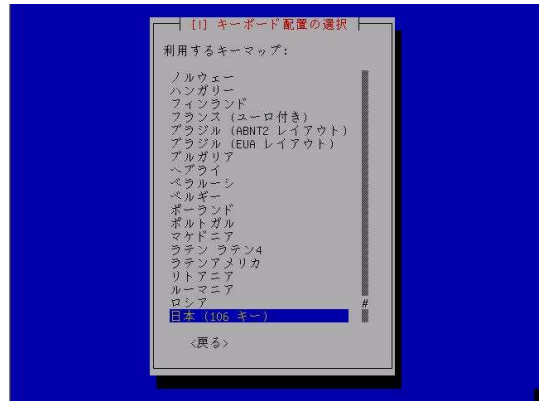


Fig. 4 キーボードの一覧

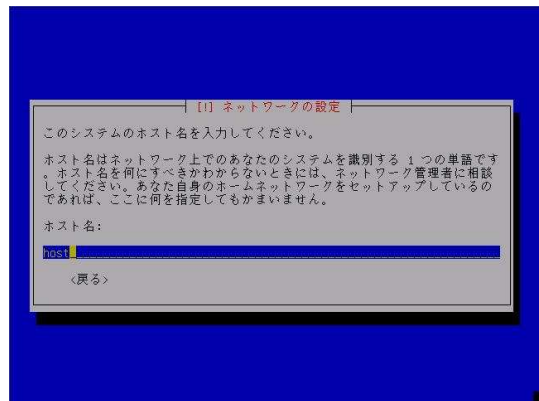


Fig. 5 ホスト名の入力

4. ホスト名を入力する。ホスト名は自分のパソコンの名前になる (Fig. 5 参照)。
5. ドメイン名が「isdl.doshisha.ac.jp」となっていることを確認する (Fig. 6 参照)。

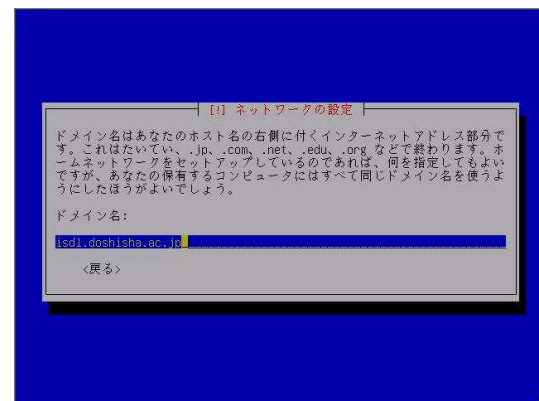


Fig. 6 ドメイン名の入力

6. パーティショニングの方法を聞かれるので、「マスタ」を選択する (Fig. 7 参照)。
7. パーティショニングの機構を聞かれるので、「マルチユーザーワークステーション」を選択する (Fig. 8 参照)。

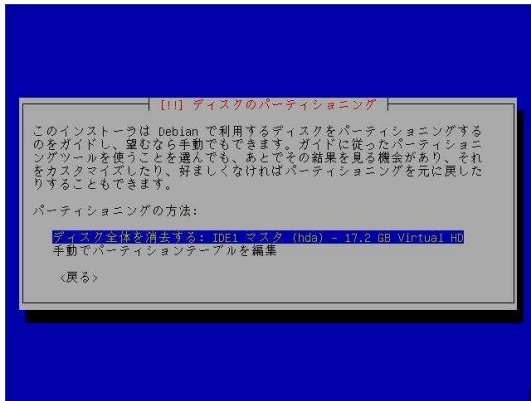


Fig. 7 パーティショニングの方法

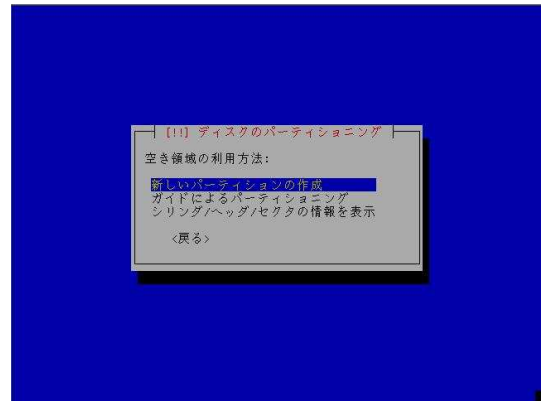


Fig. 10 空き領域の利用方法の選択

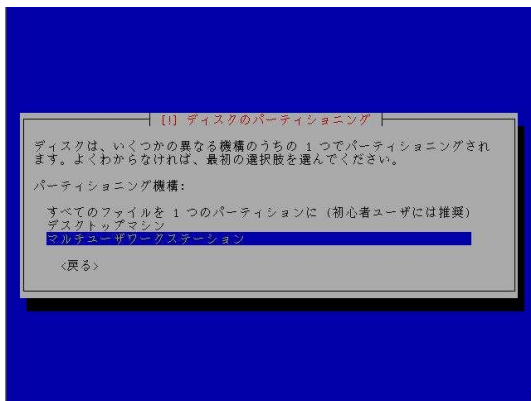


Fig. 8 パーティショニングの機構

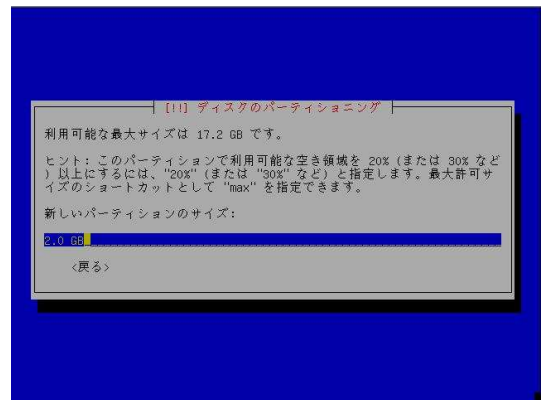


Fig. 11 パーティションサイズの設定

8. Fig. 9 のように基/論を選択する.

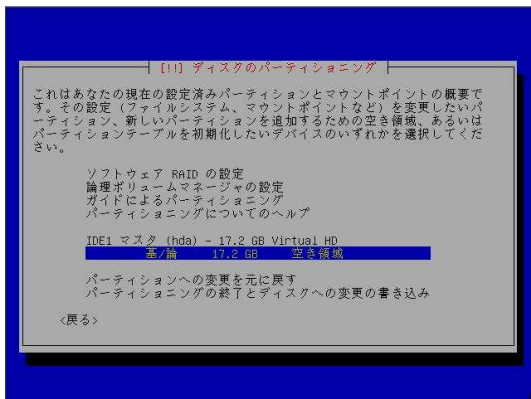


Fig. 9 パーティショニングの設定

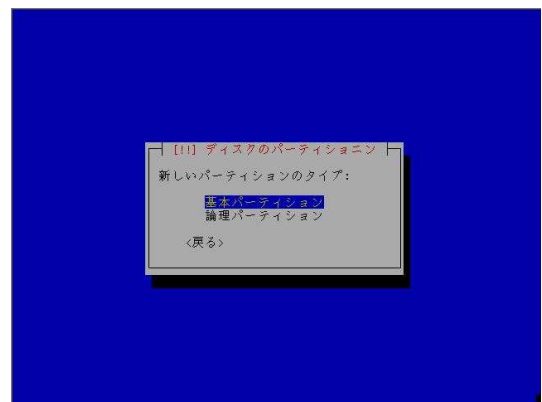


Fig. 12 パーティションのタイプの設定

9. 空き領域の利用方法を聞かれるので、スワップ領域のために「新しいパーティションの作成」を選択する (Fig. 10 参照).
10. パーティションサイズを決める。ここでは、メモリの 2 倍のサイズに設定する (Fig. 11 参照).
11. パーティションのタイプが聞かれるので、「基本パーティション」を選択する (Fig. 12 参照).

12. パーティションの場所が聞かれるので、「先頭」を選択する (Fig. 13 参照).

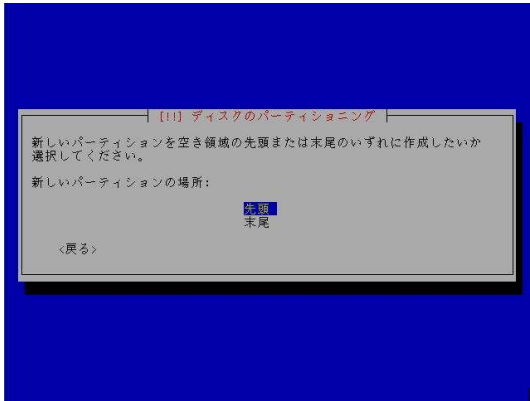


Fig. 13 パーティションの場所の設定

13. パーティションの編集画面になるので、「利用方法」を選択する (Fig. 14 参照).

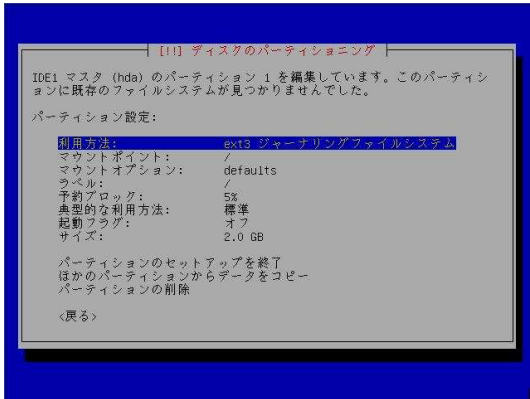


Fig. 14 パーティションの編集

14. 利用方法の選択画面に移るので、「スワップ領域」を選択する (Fig. 15 参照).

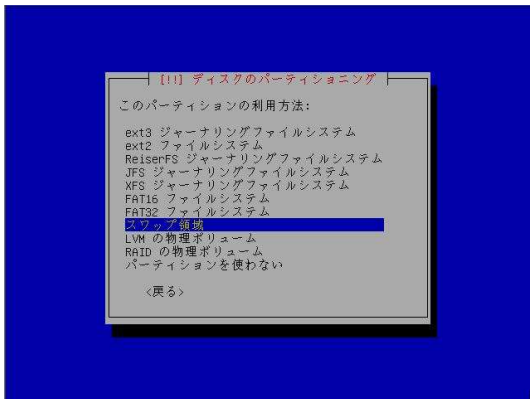


Fig. 15 利用方法の選択

15. 「パーティションのセットアップを終了」を選択する (Fig. 16 参照).

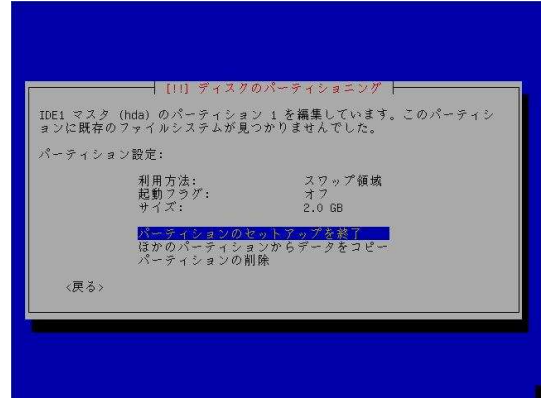


Fig. 16 パーティションのセットアップの終了

16. ルートパーティションを作成するために次の空き領域を選択し、新しいパーティションを作成する (Fig. 17 参照). ルートパーティションにはシステムの最も基本的な構成部分が収められる.

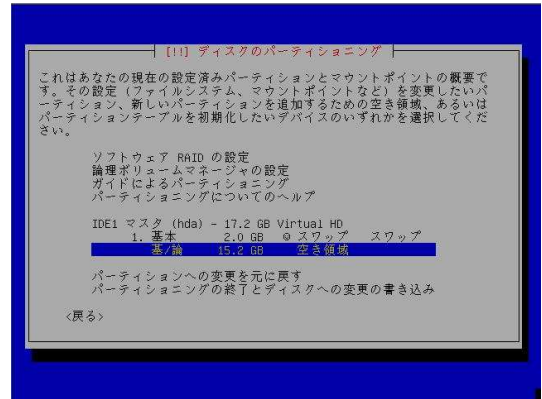


Fig. 17 ルートユーザ用のパーティション作成

17. パーティションサイズを決める. ルートパーティションは、使用度で異なるが初心者は2GB 以上あればいい. ここでは、5.2GB にしている (Fig. 18 参照).

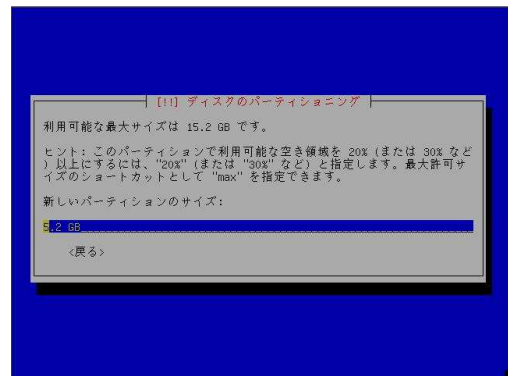


Fig. 18 ルートユーザ用のパーティションサイズの設定

18. 「基本パーティション」を選択する (Fig. 19 参照).

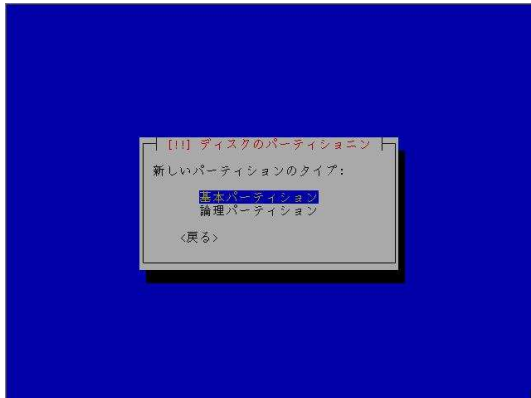


Fig. 19 新しいパーティションタイプの設定

19. 「先頭」を選択する (Fig. 20 参照).

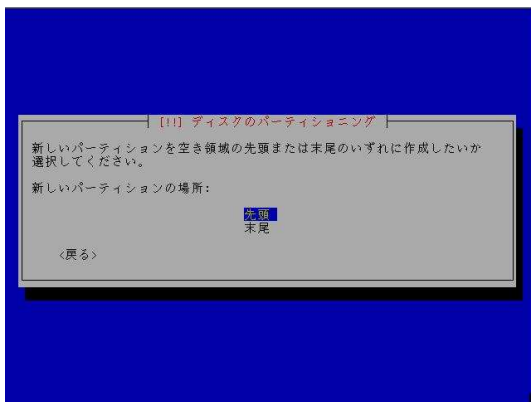


Fig. 20 新しいパーティションの場所

20. パーティションの編集画面になるので、起動フラグをオンにしてパーティションのセットアップを終了する (Fig. 21 参照).

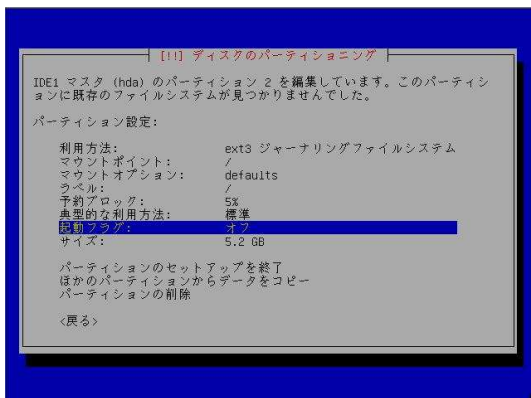


Fig. 21 起動フラグの設定

21. home 用のパーティションを作成するために、次の空き領域を選択し、新しいパーティションを作成する (Fig. 22 参照).

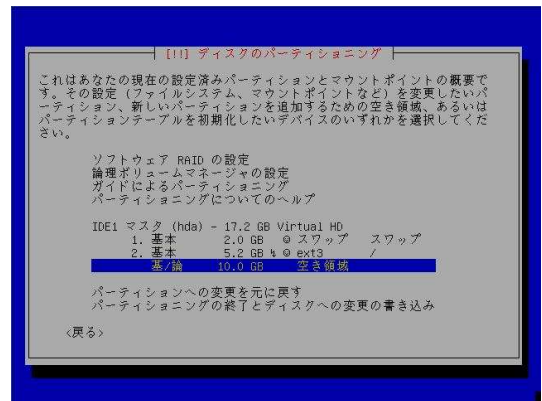


Fig. 22 home のパーティション作成

22. パーティションサイズを決める。ここでは、残りの領域全てを選択する (Fig. 23 参照).

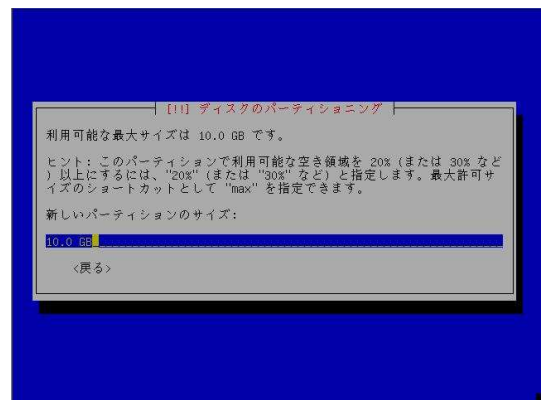


Fig. 23 home ユーザ用のパーティションのサイズの設定

23. 「基本パーティション」を選択する (Fig. 24 参照).



Fig. 24 新しいパーティションのタイプの設定



24. home の場合は、そのままパーティションのセットアップを終了する (Fig. 25 参照).

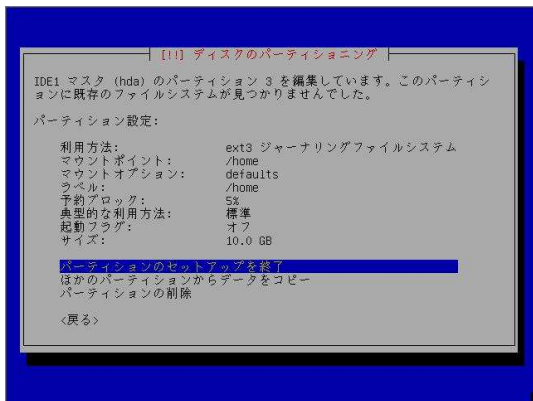


Fig. 25 パーティションのセットアップの終了

25. 「パーティショニングの終了とディスクへの変更の書き込み」を選択する (Fig. 26 参照).

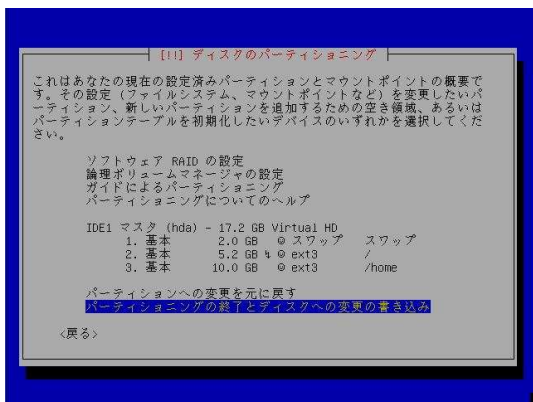


Fig. 26 パーティショニングの終了とディスクへの変更の書き込み

26. 起動時に Debian と Windows を選択できるように GRUB ブートローダをインストールする (Fig. 27 参照).

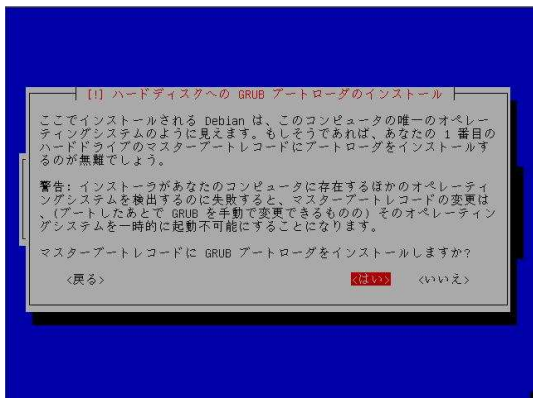


Fig. 27 GRUB ブートローダのインストール

27. ここで、CD-ROM が取り出される. 続けるを選択すると再起動が始まる (Fig. 28 参照).



Fig. 28 インストールの完了

28. 再起動すると OS を選択できるようになる. 一番上の Debian を選択する (Fig. 29 参照).



Fig. 29 OS 選択画面

29. 「了解」を選択する (Fig. 30 参照).

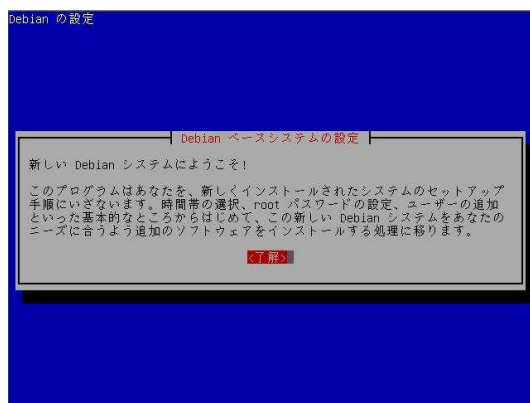


Fig. 30 Debian ベースシステムの設定

30. ハードウェアの時計を GMT に合わせるか聞かれるので、「いいえ」を選択する (Fig. 31 参照).

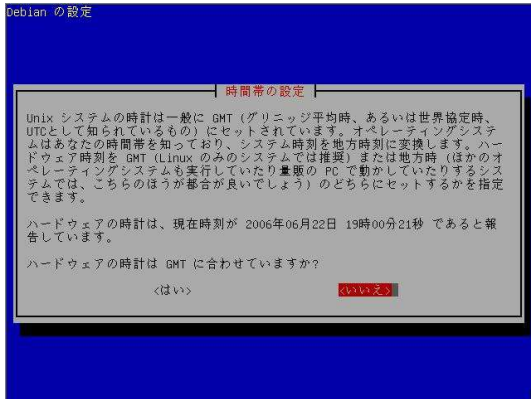


Fig. 31 時間帯の設定 1

33. 確認のために再度パスワードを入力する (Fig. 34 参照).



Fig. 34 パスワードの確認

31. Asia/Tokyo の時間帯でよいか聞かれるので、「はい」を選択する (Fig. 32 参照).

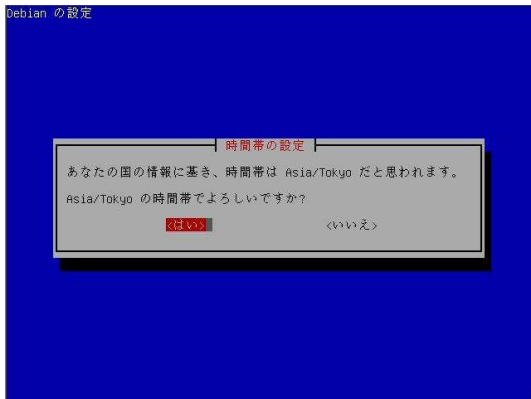


Fig. 32 時間帯の設定 2

34. ユーザアカウントを入力する (Fig. 35 参照).



Fig. 35 ユーザアカウントの入力

32. ルート (システム管理者アカウント) のパスワードを入力する (Fig. 33 参照).

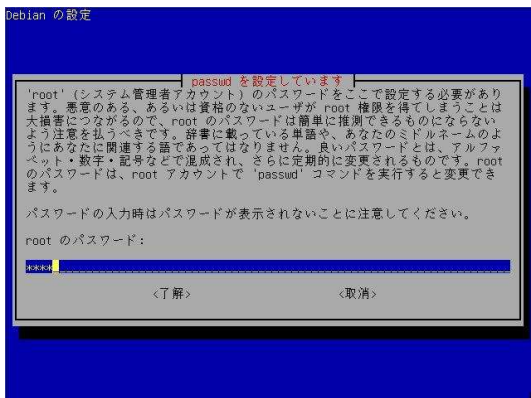


Fig. 33 ルートのパスワードの入力

35. アカウントのユーザ名を入力する (Fig. 36 参照).



Fig. 36 アカウントのユーザ名の入力

36. ユーザアカウントのパスワードを入力する (Fig. 37 参照).



Fig. 37 ユーザアカウントのパスワードの入力

37. 確認のために再度パスワードを入力する (Fig. 38 参照).



Fig. 38 パスワードの確認

38. APT が Debian アーカイブにアクセス方法を聞かれるので、「http」を選択する (Fig. 39 参照).

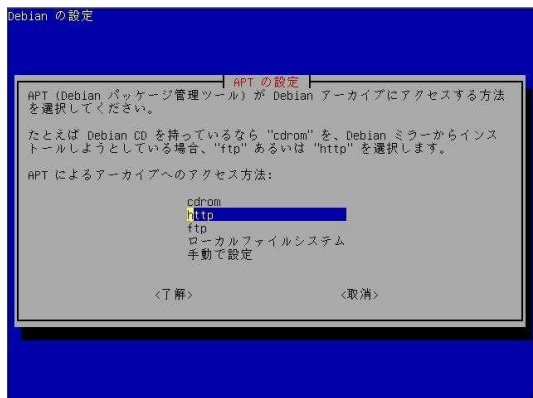


Fig. 39 APT のアクセス方法

39. ダウンロードする国を選択する。ここでは「日本」を選択する (Fig. 40 参照).



Fig. 40 ダウンロードする国の選択

40. APTが使用する Debian ミラーサーバを聞かれるので、「ftp2.jp.debian.org」を選択する (Fig. 41 参照).



Fig. 41 ミラーサーバの選択

41. プロキシの設定をする。ここでは、「http://duke.doshisha.ac.jp:8080」と入力する (Fig. 42 参照).



Fig. 42 プロキシの設定



42. インストールするソフトウェアを聞かれるが、何もチェックせずに「了解」を選択する (Fig. 43 参照).



Fig. 43 インストールするソフトウェアの選択

43. メール設定のタイプを聞かれるので、「ローカル配信のみ; ネットワークなし」を選択する (Fig. 44 参照).

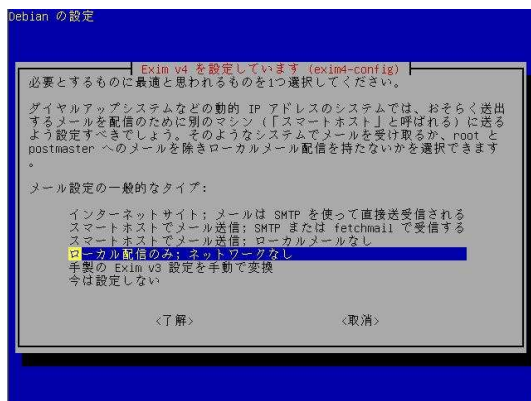


Fig. 44 メール設定のタイプの選択

44. メール受信者を聞かれるので、受信者となるユーザーアカウントを入力する (Fig. 45 参照).

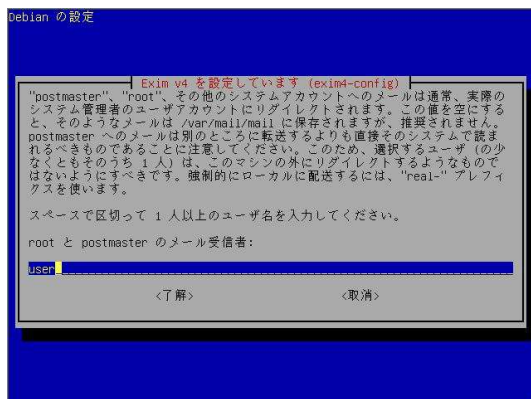


Fig. 45 メール受信者の入力

45. これで、インストールは終了です (Fig. 46 参照).

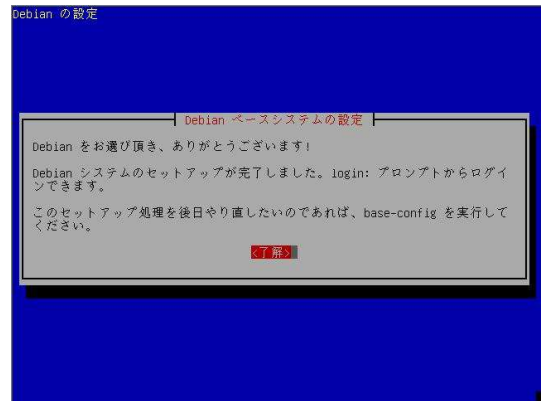


Fig. 46 Debian のセットアップ完了

## 参考文献

- 1) jigdo-lite  
<http://atterer.net/jigdo/>
- 2) 公式の「安定版 (stable)」CD 用 jigdo ファイル  
<http://www.jp.debian.org/CD/jigdo-cd/#which>
- 3) burnatonce  
<http://cowscorpion.com/dl/burnatonce.html>